

広報 あしよろ

79
令和8年
(2026)
No.881



●第44回足寄ふるさと盆踊り・両国花火大会



第44回足寄ふるさと盆踊り 両国花火大会

8月15日、第44回足寄ふるさと盆踊り・両国花火大会（実行委員会主催、丸山勝由委員長）が町民センター駐車場、利別川河川敷で開催されました。午後1時から9時までの日程で行われ、会場には町内外から約2万8千人が訪れました。

ステージプログラムでは、ご当地アイドル「FRUITY」による野外ライブやモノマネアーティスト「ミラクルひかる」によるライブショーが行われ、会場は大盛り上がりを見せました。足寄高校生の有志が運営ボランティアとして参加した子ども縁日（町域子ども会育成連絡協議会主催、佐々木寿雄会長）では、多くの子どもたちが射的やボールすくい、コイン落としなどを楽しみました。

盆踊り会場では石黒会（足寄支部）と雌阿寒太鼓保存会が唄と演奏で盆踊りに花を添えました。仮装盆踊りには、個人の部に24組26人、団体の部に9組71人が参加。参加者は趣向を凝らした衣装と踊りで観客を魅了しました。

両国花火大会では、令和7年度に生まれた子どもたちを祝う「子どものために花火をあげようプロジェクト」を含む約8000発が打ち上げられました。観客からは歓声や拍手が上がり、色鮮やかな花火が夏の夜空を彩りました。



■級別職員数（一般行政職）

（令和7年4月1日現在）

区 分	標準的な職務	職 員 数
6 級	課 長 参 事	10人
5 級	室 長 主 幹	28人
4 級	主 査	26人
3 級	主 任	20人
2 級	主 事 技 師	7人
1 級	主 事 主事補	21人
計		112人

- ・区分は足寄町給与条例によります。
- ・標準的な職務内容とは、それぞれの級の代表的な職務です。

■期末・勤勉手当支給率

（令和7年4月1日現在）

区 分		期末手当	勤勉手当	加 算 措 置	
足寄町	6 月	1.25月分	1.05月分	有	役職による加算
	12月	1.275月分	1.075月分		
	計	2.525月分	2.125月分		
国	6 月	1.25月分	1.05月分	有	役職による加算
	12月	1.275月分	1.075月分		
	計	2.525月分	2.125月分		

■職員の主な手当の状況

（令和7年4月1日現在）

手当の名称	内容および支給（額）単価
扶 養 手 当	配偶者 3,000円
	子 11,500円
	父母等 6,500円
	満16歳の年度始めから満22歳の年度末まで の子1人につき 5,000円加算
住 居 手 当	家賃の額に応じ25,500円を限度に支給
	持家の場合 （町内に所在するものに限る） 16,000円
通 勤 手 当	交通機関利用者
	運賃の額55,000円を限度に支給
	自動車等利用者 片道2km以上
	距離に応じ2,000～38,700円支給
管理職手当	課長等の職 給料月額×12%
	室長等の職 給料月額×10%
寒冷地手当	基準日に在職する職員に支給
	世帯主 扶養親族あり 月額 29,400円
	扶養親族なし 月額 16,200円
	その他の職員 月額 11,500円
	手当支給は11月から翌年3月まで

■年齢別職員構成の状況

（令和7年4月1日現在）

区 分	職員数	区 分	職員数	区 分	職員数
20歳未満	5人	32～35歳	7人	48～51歳	36人
20～23歳	16人	36～39歳	15人	52～55歳	31人
24～27歳	16人	40～43歳	30人	56～59歳	23人
28～31歳	15人	44～47歳	24人	60歳以上	21人
合 計					239人

用語解説

給 与＝勤務の対価として職員に支払われる給料、手当など
給 料＝給与から手当を除いたもの
普通会計＝収益事業・公営企業を除いた特別会計と一般会計の合計
類似団体＝人口および第2次・第3次産業人口比率の類似している団体
一般行政職＝税務職、福祉職、医療職、看護保健職、企業職、技能労務職以外の職

■人件費の状況（普通会計）

年 度	令和6年度
歳 出 総 額	96億5,184万2千円
人 件 費	17億4,177万8千円
人 件 費 率	18.0%
人件費のうち職員給与	9億8,633万円
職 員 給 与 比 率	10.2%

人件費には、議会議員や非常勤特別職の報酬、町長など特別職の給与、職員の給与、退職手当組合負担金などが含まれています。

■職員の初任給の状況

（令和7年4月1日現在）

区 分	給 料 額	
一般行政職	大学卒	足寄町 220,000円
		国 220,000円
	高校卒	足寄町 188,000円
		国 188,000円

■特別職等の報酬等の状況

（令和7年4月1日現在）

区 分	給 料	期 末 手 当
町 長	740,000円	6月期 給料月額×2.3月分
副町長	610,000円	12月期 給料月額×2.35月分
教育長	560,000円	計 4.65月分

■議会議員の報酬等の状況

（令和7年4月1日現在）

区 分	報 酬	期 末 手 当
議 長	300,000円	6月期 報酬月額×2.3月分
副議長	235,000円	12月期 報酬月額×2.35月分
議 員	188,000円	計 4.65月分

■退職手当の支給率

（令和7年4月1日現在）

区 分	勤 続 年 数	自 己 都 合	勤 奨 ・ 定 年	そ の 他 の 加 算
足 寄 町	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	・ 定年前早期退職特例措置 2～30%加算
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	・ 勤奨による退職特別昇給 8～12号給
	最高限度	47.709月分	47.709月分	
国	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	・ 定年前早期退職特例措置 2～45%加算
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分	
	最高限度	47.709月分	47.709月分	

職員の給与などを 公表します



町民の皆さんに町職員の給与などについて、その内容をご理解いただくために、あらましをお知らせします。

なお、町ホームページ（<https://www.town.ashoro.hokkaido.jp>）でもご覧いただけます。

■職員の平均年齢・平均給料月額・平均給与月額の状況

（令和7年4月1日現在）

区 分	一 般 行 政 職		
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
足 寄 町	43.9歳	324,700円	367,407円
類似団体	41.5歳	314,125円	343,827円
国	41.9歳	332,237円	414,480円

平均給与月額には時間外勤務手当と特殊勤務手当を含んでいません。これは、国家公務員の公表数値にこれら手当が含まれていないため、同じ算出方法で比較するために除いているものです。

職員の給与に関してご不明な点は、役場総務課職員担当までお問い合わせください。

☎ 2 5 - 2 1 4 1



写真を希望の方は広報広聴担当まで

町ホームページのあしよろポでは、取材写真を多数掲載しています。ぜひご覧ください。



図書館でボードゲーム！

「図書館でボードゲーム！」（町図書館ルイカ主催）が同図書館で開催され、子どもから大人まで36人が参加しました。

このイベントは8月5日、6日、8日の3日間で行われ、参加者は世界的に人気の「カタン」や「ウボンゴ」「ペンギンパーティー」などのゲームを体験しました。

七夕の夜を楽しむ

町認定こども園どんぐり（大風諭美園長）で、七夕お楽しみ会が行われました。

子どもたちは浴衣や甚平を着て参加し、願い事を書いた短冊を飾り付けた木の周りで盆踊りを踊りました。

最後は保護者会による花火の打ち上げが行われ、子どもたちは打ち上がる花火に歓声を上げて喜びました。



大嘗地の夏を彩る

大嘗地集落センター前で、大嘗地復活させ隊（吉村進代表）による「大嘗地夏祭り」が開催されました。

このイベントでは、子どもみこしをはじめ、盆踊りやスイカ割り、縁日、焼き肉、早飲み競争などが行われ、子どもから大人までみんなイベントを盛り上げました。

恒久平和を誓う

令和8年足寄町戦没者追悼式が町民センターで行われ、遺族や来賓など32人が参列しました。

式では、渡辺俊一町長や足寄高等学校生徒会会長の神田さくららが追悼の言葉を述べました。その後、参列者は献花台へ献花を行い、戦没者へ深く祈りを捧げ平和を祈念しました。



写真画像データをご希望の方は広報広聴担当まで



あしよろ卓球フェスティバル

町卓球連盟（金子邦夫会長）が、誰もが気軽に楽しめるスポーツとしての魅力を体験してもらうことを目的に「あしよろ卓球フェスティバル」を総合体育館で開催し、幼児から一般まで32人が参加しました。桶やスリッパを使ったユニークな卓球体験コーナーや卓球マシンの体験コーナーなど、各種企画で参加者が楽しむ様子が見られました。

公務の仕事とは

公務に関する事業所による足寄町公務員合同説明会（自衛隊帯広地方協力本部主催）が町民センターで開催されました。

説明会では、町役場やとかち広域消防局、自衛隊帯広地方協力本部、海上保安庁釧路航空基地、本別警察署の担当者が参加者に仕事内容ややりがい、給料、福利厚生などについて説明しました。



学校給食を考える

十勝管内学校給食研究協議会研修会があしよろ銀河ホール21で開催され、学校給食関係者ら138人が参加しました。

当日は北海道文教大学の小塚美由記教授を講師に迎え「第5次食育推進基本計画から考えるこれからの学校給食と衛生管理」と題した講演が行われ、参加者は熱心に聴き入っていました。

LEDランタンを作ろう

パナソニックエレクトリックワークス株式会社による環境出前講座「LEDランタン教室」（町主催）が開催され、小学生と保護者12組が参加しました。

参加者はLEDの仕組みや省エネルギーについて学んだ後、LEDランタンキットや木工用ボンド、ドライバーなどを使って親子で協力しながらランタンを作りました。





Ashoro お知らせ 九州大学と町が講演会を開催します Info

九州大学大学院農学研究院と町は、相互の包括的な連携・支援を促進するために、平成19年1月に協力協定を締結しています。

その取り組みの一つとして「森の豊かさと人と動物の健やかな関係を作る農学の取組み」と題して二つのテーマで講演会を開催します。

日時 10月15日(木) 午後6時30分～8時30分
場所 あしよろ銀河ホール21

テーマ

- ・「街、森に潜む昆虫媒介感染症の恐怖」
九州大学大学院 藤田龍介 准教授
- ・「暑さに負けない畜産を考える」
九州大学大学院 森田康広 准教授

対象者 どなたでも参加できます

参加費 無料（事前申し込み不要）

主催 九州大学大学院農学研究院・足寄町

詳細 役場まちづくり推進課企画調整担当

☎ 28-3851

Ashoro お知らせ 工事のお知らせ Info

工事名 橋梁長寿命化修繕（白樺橋）工事
工事箇所 稲牛

期間 9月下旬～令和9年2月10日

※交通規制等はありませんが、工事車両の出入りがあります。関係地域の皆さんには大変ご迷惑おかけしますがご理解とご協力をお願いします。



詳細 役場建設課土木担当

☎ 28-3864

Ashoro お知らせ 集団健診のお知らせ Info

健 診 名	対 象（年度内年齢）	料 金
国保特定健診	町国民健康保険加入者（40歳～74歳）	無料 ※次の検査を希望の方は別途追加料金がかかります。 ・心 電 図：1,650円 ・眼底検査：1,100円
後期高齢者健診	後期高齢者医療保険加入者（75歳以上）	
生保・すこやか小児健診	・小学4年生～中学3年生 ・35歳～39歳の町民 ・生活保護受給者（35歳以上）	
胃がん・肺がん（結核）・大腸がん検診	40歳以上の方 ※胃がん検診は40歳～74歳	・胃 が ん：1,500円 （胃バリウムX線撮影、41歳無料） ピロリ菌（胃がんオプション）：700円（血液検査） ・肺がん：700円 （胸部X線撮影、41歳・65歳以上無料） 喀痰（検査が必要な方）：1,300円 ・大腸がん：700円 （便潜血反応検査、75歳以上無料）
前立腺がん検診	50歳以上の男性	900円
B・C型肝炎ウイルス検診	35歳以上で肝炎ウイルス検査を受けたことがない方	B型・C型肝炎ウイルス検査：1,200円 (70歳以上無料)
エキノコックス検診	小学3年生以上の町民（5年に1回）	500円（中学生以下無料）
子宮がん検診	20歳以上の女性	1,400円
乳がん検診	40歳以上の女性	50歳未満：2,100円（2方向） 50歳以上：1,600円（1方向）
骨粗しょう症検診	35歳以上の女性	500円

日時 11月26日(木)～28日(土) 午前7時～10時（先着順時間予約制）
※11月26日は、子宮がん・乳がん・骨粗しょう症検診は受けられません。

場所 町民センター

申込期限 10月30日(金)午後5時まで ※オンライン申し込みが可能です。

その他 生活保護世帯の方は無料です。

詳細・申込先 役場こども・健康課保健推進担当 ☎ 25-2571



オンライン
申し込み



Ashoro お知らせ 健康づくり講演会を開催します Info

毎日の生活習慣が腎臓に与える影響をご存じですか。腎臓は「沈黙の臓器」と呼ばれているとおり、病気が進行するまで症状が出にくい特徴があります。

本講演会では、生活習慣病や腎臓の働きについて解説されるほか、今日から取り入れられる腎臓を守るポイントについて学ぶことができます。

申し込み不要で参加無料です。腎臓を守るための生活習慣について学んでみませんか？

日時 10月22日(木) 午後1時30分～2時45分

場所 町民センター多目的ホール

内容 「生活習慣病と腎臓の関係
～私の腎臓を守るために知っておきたいこと～」

講師 町国民健康保険病院 村上英之院長

自治医科大学付属病院 研修医

その他 講演会終了後は、希望者にベジチェック（推定野菜摂取量）測定会を実施します。

詳細 役場こども・健康課保健推進担当

☎ 25-2571

Ashoro お知らせ 2026オンネトー物語を開催します Info

オンネトーを舞台に、オンネトー湖岸遊歩道、湯の滝遊歩道の散策を楽しむ「自然ふれあい教室」や町の特産など新鮮な食材を使った料理が楽しめる「森のキッチン」のほか「木育ワークショップ」「森のコンサート」「森の美術館」などオンネトーの大自然を満喫できるイベントです。皆さんの参加をお待ちしています。



日時 9月27日(日)

午前10時～午後2時

場所 オンネトー国設野営場

【無料送迎バスを運行します】

- ・午前8時30分
あしよろ銀河ホール21北側駐車場発
- ・午後2時
オンネトー発

詳細 あしよろ観光協会

☎ 25-6131

役場まちづくり推進課商工観光担当

☎ 28-3863

Ashoro お知らせ カラマツヒラタハバチの被害について Info

今年の7月から8月にかけて足寄町大誉地地区を中心にカラマツ林が茶褐色に変色している林分が見られます。この原因は「カラマツヒラタハバチ」という森林害虫によるものです。

カラマツヒラタハバチは、その名の通りカラマツを食害するハバチ亜目の昆虫です。この虫が活動のピークを迎えるのが、7月から8月にかけての時期です。成虫は6月上中旬に羽化した後、カラマツの葉裏に卵を産み付けます。孵化した幼虫は糸を吐いて作ったトンネル内を移動しながらカラマツの短枝葉を食べます。集団での食害が発生すると木が茶褐色となり枯れているようにも見えますが、長枝葉は食害されないため木が枯れることはありません。しかしながら、一時的に木の抵抗力が低下するため、他の森林害虫等による二次被害の動向に注視する必要があります。

悪質業者に注意

近年、こうした害虫被害を不安に思う森林所有者の心に付け込み、法外な金額で駆除や伐採を持ちかける悪質な業者が横行しています。「今すぐ処置しないと山が全滅する」といった過度な不安をあおる言葉を使い、十分な説明もなく低額での立木売買契約を迫る傾向があります。少しでも「おかしい」「怪しい」と感じた場合は、森林組合や役場農林課等へご相談ください。

詳細 役場農林課ゼロカーボン推進室 ☎ 28-3862

足寄町森林組合 ☎ 25-2616



写真提供：十勝総合振興局
森林室足寄事務所

「除雪支援」と支え合う仕組みのご案内

町では冬期間の除雪が困難な世帯を支援するため、自治会等が行う除雪活動への助成や関係機関と連携した支援を行っています。

自治会等による除雪支援活動への助成

【対象者】

対象世帯の除雪支援を行う自治会等の地縁組織（以下「自治会等」という。）

【対象世帯】

・町民税非課税世帯または公道から住宅まで相当の距離があり自力での除雪が困難な世帯で、かつ近隣に親族等の居住がなく、次のいずれかに該当する世帯

・おおむね65歳以上の高齢者世帯、身体障がい者のいる世帯、病人等のいる世帯

【支援内容】

冬期間（11月～3月）、対象世帯の除雪を行った場合、自治会等に対して所要の助成を行います。

【助成額】

1世帯につき年間7,000円

【申請方法】

事前に「除雪計画書」を役場高齢者支援課まで提出ください（案内文書は例年9月頃に各自治会長へ通知しています）。提出された計画書を審査の上、

決定します。活動後（3月頃）は「実施状況報告書」の提出をお願いします。

昨年度は17自治会で35世帯に除雪支援活動が行われました。現在取り組まれている自治会等はもちろん、新しく取り組みを検討したいとお考えの自治会等も大歓迎です。「地域の困りごとを地域で支える」活動は、住民同士の絆を深め、誰もが安心して暮らせるまちづくりにつながります。制度の詳細や具体的な申請方法については、気軽にご相談ください。

その他の除雪支援

高齢者世帯等の私道除雪支援として「建設業協会によるボランティア」「町による福祉道路除雪サービス」があります。

これらについては、民生委員に毎年9月から10月にかけて、担当地区で支援が必要と思われる方の調査をお願いしています。報告いただいた情報を高齢者支援課で検討し、支援の依頼を行いますので除雪にお困りの方がいましたら情報提供をお願いします。

詳細 役場高齢者支援課高齢者福祉担当

☎28-3858

9月は認知症月間です

～認知症とともに、自分らしく暮らせるまちを目指して～

新しい認知症観とは

認知症月間とは、認知症への関心と正しい理解を深め、認知症の方やその家族が安心して暮らせる地域づくりを進めるための啓発月間です。1994年、世界保健機関（WHO）と国際アルツハイマー病協会が9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。日本では、2024年1月に施行された共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下、「認知症基本法」という。）により、9月を「認知症月間」、9月21日を「認知症の日」とすることが定められました。認知症の方を含むすべての人が、互いに人格と個性を尊重しながら共に暮らす共生社会を実現するための啓発・参加の機会です。

本町では、9月1日～9月30日まで図書館リカで認知症に関するポスター掲示や書籍の紹介を行っていますので、ぜひ足を運んでご覧ください。



認知症サポーターになろう

認知症は脳の病気により認知機能が低下し、日常生活に不具合が生じる状態です。年齢とともに認知症にかかる割合が高くなりますが、若年期に発症する人もいます。家族や身近な人が認



みんなの国民年金

国民年金保険料の追納をお勧めします！

◇国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ

国民年金保険料免除等の承認を受けた期間の保険料は、納付（追納）することで将来受け取れる老齢基礎年金額を満額に近づけることができます。

また免除などの承認を受けた期間の保険料については、10年以内であれば遡って納付（追納）することができ、追納した保険料は社会保険料控除の対象になります。

免除・納付猶予などを受けた期間の翌年度から数えて3年度目以降に追納する場合は、当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされますので、お早目の追納をお勧めします。

《注意事項》

- ・追納ができるのは、追納が承認された月の前10年以内の免除等期間に限られます。
- ・老齢基礎年金を受給している方は、追納できません。
- ・免除などを受けた期間のうち、原則古い期間の保険料から納めてください。

《申込方法》

「国民年金保険料追納申込書」に必要事項を記載し、年金事務所へご提出ください（郵送による提出も可能です）。※「国民年金保険料追納申込書」は日本年金機構ホームページ（<https://www.nenkin.go.jp/>）からダウンロードすることができます。

追納についてのお問い合わせは、年金事務所へお願いします。



詳細

帯広年金事務所

☎0155-21-1511

役場住民・出納課戸籍年金担当

☎28-3856

知症になることを含め、誰にとっても身近なものとなっています。

認知症サポーターは「なにか」特別なことをする人ではありません。認知症の方やその家族の「応援者」です。認知症はだれもがなる可能性のある病気です。いつ自分や家族が、あるいは友人や知り合いが認知症になるかわかりません。他人ごととして無関心でいるのではなく「自分の問題である」という認識をもつことが大切です。

約90分の認知症サポーター養成講座を受講することで、認知症サポーターになれます。講座をご希望される場合は、地域包括支援センターの職員が向いて講座を開催します。講座は誰でも無料で受講でき、少人数でも対応しますので、ぜひ気軽にお問い合わせください。



認知症になっても、本人の思いや希望がなくなるわけではありません。本人の声を聞き、できることや望むことを大切にしながら、誰もが安心して暮らせる地域をとにつくりましょう。認知症に関する不安や困りごとは、地域包括支援センターへご相談ください。

詳細

役場高齢者支援課地域包括支援センター

☎25-9200

軽度認知障害（MCI）を知っていますか？

軽度認知障害（MCI）とは、認知機能が正常な状態と認知症の「中間」にある状態をいいます。MCIでは、記憶力や注意力などの認知機能の低下がみられますが、日常生活には大きな支障はなく、自立した生活を送ることができます。厚生労働省によると、65歳以上の高齢者では、およそ7人に1人がMCIであるとされています。

MCIの代表的な症状

- MCIでは、物忘れだけでなく、日常生活の中で次のような変化がみられることがあります。一つでも当てはまるからといって、すぐにMCIであるというわけではありません。しかし、気になる症状が続く場合は、早めに医療機関等に相談することが大切です。
- ・大切な予定を忘れてしまう。
 - ・物を置いた場所がわからなくなる。
 - ・数分前に話したことや質問したことを何度も繰り返してしまう。
 - ・ゴミが片付けられず、部屋が散らかってきた。
 - ・身だしなみや化粧をしなくなった。

これらの症状が続く場合は、MCIなどの可能性があります。気になるときは、一人で悩まず、早めに医療機関などへ相談しましょう。

毎日の生活でも気をつけよう

MCIは、早い段階で気づき、生活の改善や適切な治療を受けることで、認知機能の低下を緩やかにし、症状の改善が期待できます。特別なことをする必要はなく、適度な運動や栄養バランスの良い食事、十分な睡眠を心がけることが脳の健康を保つために大切です。また趣味や地域の活動などを通じて、友人と一緒に体を動かしたり、会話をしたりすることも、楽しみながら脳を使う機会になります。人や地域とのつながりを楽しみながら、自分らしく毎日を過ごし、MCIを予防していきましょう。



自分らしく、いきいきライフ！ 第25回

～「あしよろ玉簾の会」を紹介します～

今回は「あしよろ玉簾の会」を取材しました。練習当日は5人の会員の皆さんが和気あいあいとした雰囲気の中で練習に励んでいました。あしよろ玉簾の会は8年前に結成され、60～80代の会員6人で活動されています。町民芸術祭や大嘗地夏祭りなどにも出演し、南京玉すだれの楽しさを地域の皆さんに届けています。

南京玉すだれは技によって持ち方や持つ箇所、玉すだれの伸ばし具合などを変えながら、さまざまな形をつくり出します。また口上（演目に合わせてリズムよく語るせりふ）に合わせて技を披露し、体全体を使って演じる伝統芸能です。玉すだれの魅力について何うと、「一つの玉すだれでさまざまな形をつくることができ、うまくできたときは楽しい」と話されています。さらに、玉すだれを通して生きがいについて尋ねると「見た人たちが喜んでくれるのがうれしい」「うまくいったときお互いを褒め合い、しくじっても笑い合えるのがいい」と話され、時には失敗も笑いに変えながら楽しむ姿があり、会の温かさが伝わりました。あしよろ玉簾の会にご興味のある方はご連絡ください。



詳細

NPO法人ママサポートえぶろん
生活支援コーディネーター

役場高齢者支援課高齢者福祉担当
尾岸 拓真

25-6000
28-3854

も当てはまる場合は注意しましょう。

- 極端に安い販売価格となっている
- サイト内の日本語が不自然である
- 日本国外のドメインが使用されている
- フリマサイト等の画像や説明文が転用されている
- サイト名や事業者名を検索すると、偽サイトに関する情報が掲載されている

ここがポイント

この偽サイトでの代金支払い方法は、口座振込、コンビニ払い、クレジットカード払いやPayPayが指定されていました。口座振込は「個人」と思われる名義の口座が指定されていたとのことです。このサイトに限らず、振り込みで支払いをする場合は口座名義を確認しましょう。

なお、詐欺と思われる場合はすぐに警察署や振込先の金融機関に連絡・届け出をして振り込んだ預金口座の取引停止を依頼して下さい。預金口座が犯罪（詐欺）に利用された疑いがある場合、振り込み詐欺救済法の対象になる場合があります。



消費者庁から消費者へのアドバイス

注文しようとしているサイトの表示を見て、次のチェックリストに1つで

詳細
消費生活相談所 28-0585
(南6-2 町社会福祉協議会内)
役場住民・出納課住民生活担当
28-3858



消費者庁
偽サイト注意喚起ページ



ミセス ユミ子の 消費生活 Q & A 第16回
格安すぎる商品の広告にご用心！
偽の通販サイトの巻！

消費者庁のホームページにて『限定品などの希少性の高い商品を格安で販売するかのように装った偽の通販サイトに関する注意喚起』が公表されました。8月4日付けの情報ですが、公表されたものに類似する偽サイトがある可能性があるので、広く注意喚起するためお知らせします。

偽サイトの概要（消費者庁公表）

偽サイトの名称	ドメイン名
電の野	ksbxxk.domshtor.sa.com zqoa.veenew.ru.com
STORE 専門ショップ	fest.andster.rest
Sie 市場店	msharf.segalcbrt.ru.com xsca.hansins.ru.com

（注1）事業者の実態は不明です。

（注2）偽サイトのURLが例えば「https://www.〇〇.〇〇」の場合は、下線部分が表中に記載のドメイン名となります。

（注3）偽サイトは複数確認されており、上記のドメイン名は一例です。

Q：なぜ、LINEで返金手続きをするのですか？
A：該当する偽サイトで消費者とトラブルに遭った方の中にはLINEの

Q：偽サイトとはどのようなものですか？
A：これまでの偽サイトは実在するサイトによく似せたコピーサイトで消費者をあたかも公式のホームページと思わせて代金を払わせる手口でした。正規品に似せた商品や粗悪品を送ってくるサイトもあれば、全く商品は届かなかったりすることです。トラブルが発生していました。しかし、消費者庁が公表した内容では限定品などの希少性の高い商品を扱う通信販売サイトを装い、消費者にわざと商品欠品連絡して返金手続のためにLINEの登録を求めているようです。

Q：なぜ、LINEで返金手続きをするのですか？
A：該当する偽サイトで消費者とトラブルに遭った方の中にはLINEの

開催します

生涯学習事業

●生涯学習フェスティバル

町民センターを主会場とし、第33回足寄町生涯学習フェスティバルを開催します。期間中は、生涯学習に関する各種事業を開催します。

共催 町

町教育委員会

期間 10月1日(木)～11月30日(月)

会場 町民センターほか

詳細 町内の生涯学習関連施設

生涯学習室 ☎25-3188

●足寄町文化祭

町民の皆さんが日頃取り組んでいる芸術文化活動の成果を発表する第65回足寄町文化祭を開催します。さまざまな作品やステージ発表を通して、芸術文化の魅力に触れてみませんか。ぜひご来場ください。

『第36回町民芸術祭』

開催日 10月4日(日)

時間 午後0時30分～

会場 町民センター

『足寄町文化祭作品展』

開催日 11月6日(金)～20日(金)

時間 午前9時～午後10時

最終日のみ、午後5時まで

会場 町民センター
詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●足寄町吹奏楽フェスティバル

吹奏楽を愛好している小中高校生の練習の成果を発表する場として、第37回足寄町吹奏楽フェスティバルを開催します。ぜひお越しください。

主催 町教育委員会

開催日 10月31日(土)

時間 午後2時～(予定)

会場 町民センター

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●子育て支援・学習と交流の会「すくすく」

子育て中のママやパパは、さまざまな悩みや不安を抱えながらお子さまの笑顔に幸せを感じ育兒に励んでいることと思います。そんなママやパパの悩みや不安を解消し、心身ともに健康にお子さまを育てるための学習と交流の会を実施しています。託児を設けていますので、気軽にご参加ください。

開催日 10月14日(水) 講話

絵本で子育てを楽しく

11月19日(木) 軽運動講座

ひきしめ&やさしいヨガ

12月10日(木) 講話

パパ・ママのための時短栄養ごはん

地域で支える部活動へ

～部活動地域展開～

町では、子どもたちが将来にわたってスポーツや文化活動に親しむことができる環境整備に向けた準備や諸課題について検討するため「足寄町部活動地域展開検討協議会」を設置しています。この協議会は、学校、地域、スポーツ、文化団体などの関係者が集まり、現在の部活動状況や地域の実情を踏まえながら、今後の活動や地域展開後の運営主体、活動場所や移動手段、指導者の確保など、さまざまな課題について協議しています。

子どもたちの「やってみたい」「続けたい」と思える環境を作ること大切に、地域と学校が連携し活動できる仕組みについて今後も検討を進めます。

詳細 教育総務室 ☎25-3188

ネイパル足寄より

実りの秋ノ魅力と体験が

いっぱいの主催事業

ネイパル足寄の主催事業にいつも多くの方にご参加いただき、心より感謝申し上げます。今回は9・10月の事業を一部ご紹介します！

9月開催「ゆるっとキャンプ」は、学校に行きづらさを感じる不登校児童生徒と保護者が対象です。9月中のいつ来ても帰ってもOK！やりたいことを自分で自由に決められるゆる～いキャンプで、職員が計画から実施までサポートします。まずはお気軽にお問い合わせください。

10月は「とちのフードアレンジ」や「とちの秋の自然探検隊」など、五感で十勝の秋をたっぷり満喫できる魅力的なイベントを多数予定しています(詳しい募集要項は約1カ月前にHP掲載)。

その他のイベント詳細は、二次元コードからぜひチェックしてみてくださいね！公式Instagramでもさまざまな情報を発信中です。皆さんのたくさんのご利用をお待ちしています！



イベントカレンダー



Instagram



活動の詳細や申込みはこちら

生涯学習情報コーナー

Vol.145

④まなび

④つながり

④ささえあい

足寄町教育委員会

ホームページアドレス <https://www.town.ashoro.hokkaido.jp/kyoiku-iinkai/>



子育て・家庭教育

●子育て支援「リサイクルの日」

開催日 9月29日(火) 10月27日(火)

11月25日(水) 12月22日(火)

時間 午前10時～11時15分

場所 町民センター

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

お知らせ

●令和9年足寄町はたちのつどい

開催日 令和9年1月10日(日)

時間 午後1時～(予定)

対象者 平成18年4月2日～

平成19年4月1日生まれの方 ※足寄町に住民票のある対象者には、11月上旬に詳細および案内をお送りします。足寄町に住民票がない方で、参加を希望される方は、担当までご連絡ください。

詳細 生涯学習室 ☎25-3188

●総体でトレーニングしてみませんか？

総合体育館内のトレーニングルームを利用してみませんか？使い方が分からない、1人では不安という方は総合体育館受付に気軽にお声掛けください。平日午前10時30分から正午まで(月・水曜日は除く)は池田が対応します(業務等で不在の際は他の職員が対応します)。

申し込み・詳細 生涯学習室 ☎25-3188



池田です！ 頑張っています！！

『野球部の夏休み』

今回は足寄高校野球部の夏休みについて紹介します。今年の目玉行事は小樽北照高校さんとの合同合宿でした。そのほかにも札幌遠征や練習試合などが行われ、秋の大会に向けて新チームの土台作りが行われる大切な時期となります。

小樽北照高校さんとの合同合宿は5泊6日のスケジュールで里見が丘球場にて行われました。今年の選抜甲子園大会に出場したチームとの合同練習は足寄高校の選手たちにとってとても良い経験になったと感じます。強いチームはどんなことにこだわって練習しているのか、高い目標を掲げる選手たちはどんなマインドで野球に取り組んでいるのか、一瞬の隙も許されない雰囲気で行われる練習はとても刺激的であったと思います。選手たちの野球に取り組み姿勢や考え方が良くなったと成果を感じています。

北照高校さんも一定の成果を感じていただけよう、来年も同スケジュールで合宿に来ていただける見込みとなりました。いろいろな方にアドバイスをいただきながら受け入れ態勢や球場整備について進めていきたいと思っています。



小樽北翔高校さんとの
合同練習風景です



小樽北翔高校上林監督からさまざまな
ご指導をいただきました

夏休み期間中に15試合ほど練習試合を行いました。試合でしか身につかないことを経験しながら、体力アップや技術練習、連係プレーやサインプレーの確認など課題はまだありますが、85点の夏休みであったと評価します。宿題や提出物についても抜かりなく新学期を迎えて、秋季大会に向かっていきたいと思っています。

動物化石博物館情報

コレステロールから食べ物分かる？

前回は、骨の化石に残ったコレステロールを調べることで、絶滅した動物が何を食べていたのかを推定できるという、新しい研究方法について紹介しました。では実際に、この方法を使うとどのようなことが分かったのでしょうか。

今回の研究では、北海道で見つかった約1000万年～400万年前のカイギュウ類の骨化石を調べました。カイギュウ類は現在のジュゴンやマナティーの仲間、海にすむ植物食の哺乳類です。現生種はアマモなどの海藻（草の仲間）や、ケルプと呼ばれる大型の海藻（昆布の仲間）を食べていますが、絶滅したカイギュウ類が何を食べていたのかは、推定はされていましたが、その推定が本当に合っているか調べる必要がありました。

分析の結果、骨化石に残っていたコレステロールは、周囲の土や微生物の影響をほとんど受けておらず、化石になった動物自身に由来する可能性が高いことが分かりました。さらに、そのコレステロールに含まれる炭素の特徴を詳しく調べると、ショサンベツカイギウウ（初山別村産出）は海藻を中心



に食べ、ヌマタカイギウウ（沼田町産出）やタキカワカイギウウ（滝川市産出）はケルプを多く利用していたことが示されました。この結果は、これまで骨や歯の形から推定されていた食生活ともよく一致しています。

今回の研究で重要なのは、「化石に残った脂質から食生活を調べられる可能性」が示されたことです。これまで化石研究では骨の形が重要な手がかりでしたが、今後は骨の中に残る化学成分も、新たな情報源として活用できるかもしれません。さらに多くの化石を調べることで、カイギュウ類がどのように食べ物を変えながら進化してきたのか、また北海道周辺の海の環境がどのように変化してきたのかを、より詳しく解き明かせるかもしれません。さらには、足寄町から見つかっているアショロアやベヘモトプスの食べていたものと同じ手法で分かるかもしれません。

木質ペレットストーブのある暮らしをはじめてみませんか？

暑さの残る晩夏ですが、朝晩の冷え込みに備え暖房器具の準備を始める季節となりました。

町では、再生可能エネルギーの導入推進による地球温暖化防止や森林資源の地産地消などを目指し、木質ペレットストーブを購入する方に対して、購入費の一部を補助しています。

木質ペレットストーブを通して皆さんのご家庭でも自然環境にやさしいライフスタイルをはじめてみてはいかがでしょうか？



①ペレットストーブで始まる森とつながる暮らし

ペレットストーブは、木質ペレットを燃料に使用する暖房器具です。燃料となる木質ペレットは、森林の育成過程で発生する間伐材などの未利用材を原料とする環境にやさしい再生可能なエネルギーで、森林整備の推進や地域林業の活性化にも大きく貢献します。

火の温もりを暮らしに取り入れながら、地域の森も元気にできる木質ペレットストーブの導入、そして地元産のペレット燃料の使用を検討してみてください。



②木質ペレットストーブ購入費補助のご案内

・補助対象となる木質ペレットストーブ

次のすべてに該当するものとなります。

(1) 町内に住所を有する方が、自ら居住する町内の住宅等に設置するもの。

(2) 未使用のもの

・補助金の額

ペレットストーブ本体の価格の4分の3の額とし、1台30万円を上限とします（中古品を除く。設置費等を除く）。

・その他

予算の範囲内での交付となりますので、先着順となります。設置および導入後2年間、所定の様式によりペレットストーブの使用状況等を報告していただきます。

・申請方法

申請様式は町ホームページからダウンロードできます。補助を希望される方は、ペレットストーブ購入前に補助の申請手続きを行ってください。



申請様式

詳細 役場農林課ゼロカーボン推進室

☎28-13862

ごみおじさんの ひょうりゅう 第3回

「あれ？紙ごみ収集されなかったけど」

こんにちは。もう覚えてくれましたよね？そうです、私がごみおじさんです。

今回も早速本題に入ります。久しぶりに環境衛生担当に戻ってみたいなら「ごみの分別方法を教えてください」と、なんだか懐かしい電話がかかってきます。分別方法が変わったばかりの頃は、皆さんからの厳しい問い合わせ電話が毎日、何十件もありましたが、最近は皆さん申し訳なさそうに聞いてくれます。

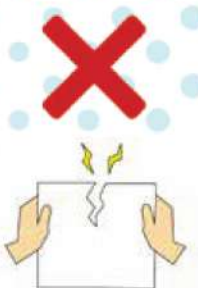
今回は、いきなりランキングのコーナーです。お題は「分別の問い合わせが多い内容ランキング」です。

それでは早速第1位の発表です（タイトルで分かってしましますよね）。

「紙を出したのに回収されなかった」が見事1位にランクイン！

なぜ収集されないのか原因を確認してみると、その紙が細かく破られていたため、回収できなくなっていることがほとんどでした。

来月のごみおじさんは「その電池、大丈夫ですか？」です。



詳細 役場住民・出納課環境衛生担当

☎28-13858

9月に新学期が始まります！

ブリアーナ・ラヴィーナ

こんにちは。カナダでは、学校の年度は6月に終わり、9月の初めに新しく始まります。そのため、児童・生徒には夏休みとしておよそ3カ月間の休みがあります。この期間は、家族や友人とゆっくり過ごしたり、新年度に向けて先生方が準備を進めたりする大切な時間です。

8月後半になると、新しい文房具や新学期用の服を買いそろえるなど、準備で忙しくなります。新学期に向けた買い物は、多くの人にとって学校が始まる前の楽しみの一つでした。新学期の最初の週には、新しいクラスや先生が発表され、「ペップラリー」も行われます。

国際交流員コラム No.81 Hello! Friends!

ペップラリーは、カナダの学校生活において重要な行事です。全校の児童・生徒が体育館に集まり、校長先生や先生方から新年度のスタートに向けた話を聞きます。また児童・生徒と先生

生と一緒に楽しめるゲームや景品の贈呈もあり、会場は大きな歓声や拍手に包まれます。

ペップラリーは、これから始まる1年への期待を高めるとともに、学校全体で一体感を感じ、学校への愛着を表す機会にもなっています。

新学期の始まりだけでなく、年度中にも開催され、毎回異なるテーマが設けられることがあります。テーマに合わせた仮装をしたり、自分の所属するスポーツチームのユニフォームや、学校のロゴが入った服を身に着けたりすることもできます。

ペップラリーがあることで、新学期の始まりはより楽しいものになり、児童・生徒にとっても「次のペップラリーが楽しみ」と思える特別な一日になります。



未来に輝け！

— 足寄高等学校 —

「第68回観岳祭（学校祭）開催！熱気あふれる2日間に」

7月4日（土）・5日（日）の2日間、足寄高等学校において、夏の風物詩である「第68回観岳祭」が開催されました。今年のテーマは「奇想天祭」。生徒たちの若さ溢れるエネルギーと独創的なアイデアが、校内いっばいに弾けました。

初日の、オープニングでは、各クラスで作成した垂れ幕を披露。続いてお揃いのクラスTシャツに身を包んだ生徒たちが、練習を重ねたダンスや寸劇でのクラス発表。教員も巻き込んだ息の合ったパフォーマンスに、体育館は大きな拍手と歓声に包まれました。続く生徒会企画のクラス対抗戦でも、全校生徒が一丸となって熱戦を繰り広げました。

2日目の一般公開では、各クラスが趣向を凝らしたユニークな模擬店や縁日が並び、地域の方々や保護者で大賑わい。フィナーレの後夜祭ライブでは、心に響くピアノの弾き語りや熱いダンスが披露され、ペンライトの光とともに会場の熱気は最高潮に達しました。



オープニング



後夜祭



縁日



クラスステージ

足高生の絆と地域への感謝が詰まった、記憶に残る最高の観岳祭となりました。当日の生き生きとした様子は、学校公式noteや町ホームページでも公開中です。最後になりましたが、観岳祭の開催にあたりご協力いただいた地域の方々、観岳祭当日来校いただいた地域の方々、保護者の方々に感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。



地域と学校を結ぶコーディネーター小池です。足寄高校第2学年の探究活動の経過をお伝えします。

6月にあしよろ観光協会を訪ねたグループは、伊藤事務局長からお話を伺い、ある一言が印象に残りました。

「足寄はたくさんさんの魅力があるのに、町民の皆さんがまだその魅力に気付いていない。それは少し寂しいと感じています」この言葉を聞いて生徒たちと、改めて考えさせられました。幼い頃から魅力のあるものが、身近にある事が当たり前で、それらが「日本一のもの」や「世界に一つしかないもの」であったり、自分達が住む町に誇れるものが多くあったりすることに気付かされました。

そこで生徒たちは、9月に開催される「オンネトー物語」にて、一人でも多くの方に、足寄の魅力を知っていただくため、出店企画の準備を始めました。

どのように足寄町の魅力を発信したら良いのだろうか、幅広い年齢の方が参加



オンネトー物語は9月27日（日）です。ぜひ、足高生のブースに遊びに来てください。

される催しものなので、見やすさ・わかりやすさを大切にしながら、互いの意見を出し合っていました。高校生が考える足寄の魅力、どのような表現になるのかを楽しみにしてください。ぜひ、この機会に足寄の自慢の観光地であるオンネトーにも足をお運びください。

また、9月は第1学年のフィールドワークが始まります。地域の皆さんの体験談や知恵が生徒たちにとって、一番の教材です。地域の皆さんと一緒により良い足寄の未来を共に考えていけたらうれしいです。

あしよろ自然誌

Vol. 65

キビタキ



名前の通り、オスの黄色い体色が特徴のヒタキの仲間で、日本では北海道から九州にかけて夏鳥として飛来し、山地の明るい林で繁殖します。オスが鮮やかな黄色く橙色をしていることから、学名にはスイセンを意味する narcissina が付けられました。フィ

中国に生息する生き物の声も真似てさえずっているのかもしれない。

詳細

九州大学北海道演習林

（南木大祐・市橋隆自）

☎ 25-2608

リピンやインドネシアなどで越冬しますが渡りのルートは直線的ではありません。秋は南西諸島とフィリピンを経由して南下し、春はインドシナ半島から中国南部沿岸を経由して北上する、「時計回りの渡り」を行います。

また、オスはきれいな声でさえずりますが、そのさえずりは他の鳥や昆虫の声を真似ることが知られています。北海道にしか生息しないクマガラや、北海道には生息しないコジュケイ、十勝ではあまり耳馴染みのないツクツクボウシなど、個体によってさまざまな生き物の声を真似る様子が観察されています。わたしたちが気づかないだけで、フィリピンやインドネシア、

図書館情報

ルイカ つうしん

足寄町図書館「ルイカ」

開館 午前10時～午後6時
休館 月曜・祝日（月曜日が祝日の場合は翌日も休館）・年末年始・特別図書整理期間
☎25-3189
HP <https://www.town.ashoro.hokkaido.jp/kyoiku-iinkai/toshokan/>

今月のおすすめ

● 知ろう、話そう、認知症

9月は「世界アルツハイマー月間」です。今年も高齢者支援課と連携し、認知症の予防や理解を深める本とパネルと一緒に展示します。

期間 9月30日(水)まで

場所 読み物コーナー展示スペース

● みんなで気づこう！心のサイン

こころの健康や自殺予防に関する正しい知識の普及啓発を図るため、こども・健康課と連携展示を開催します。

期間 9月18日(金)まで

場所 特設展示コーナー

● 参加申し込み受付中

絵本作家シゲリカツヒコさんワークショップ&おはなし会の参加申し込みを開始しています

開催日 9月26日(土)

時間 午前10時から11時30分
(開場午前9時30分)

場所 町民センター多目的ホール

対象 3歳以上(未就学児は保護者同伴)

定員 80人(定員になり次第受付終了)



申し込みはこちらから

図書館中学生サポーター奮闘記

7月は、自分が興味をもっていることと以外の内容で展示コーナーを作成しました。「水のいきもの」をテーマに、たくさん本を紹介することができました。テーマを決めるところから全て担当することで、図書館の本への興味が深まりました(展示期間終了)。



図書館中学生サポーターの2次募集を行います。

活動期間 10月から3月まで

興味がある方は、図書館までお問い合わせください。

情報BOX

お知らせ

第36回「公証週間」電話相談のご案内

10月1日から7日まででは公証週間です。公証制度を広く普及させるため、無料電話相談を実施します。

日時 10月1日(木)～7日(水) 午前9時30分～正午、午後1時～4時30分

内容 遺言、任意後見契約などの公証事務全般

専用電話 03-3502-18239

詳細 釧路地方法務局総務課

☎0154-31-5010

第77回全国労働衛生週間

全国労働衛生週間は「ひとりひとりが貴重な人材 心も体も健やかにみんな生き生き健康職場」を大会スローガンとして10月1日から7日まで実施されます。この機会にそれぞれの職場において、誰もが安心して健康に働ける職場づくりへの協力をお願いします。

詳細 帯広労働基準監督署

☎0155-97-11244

北海道苦情審査員制度をご存じですか
道の機関が行った業務に関する苦情を皆さんに代わって「苦情審査委員」が公正で中立な立場から審査します。詳しくはお問い合わせください。

詳細 北海道総合政策部知事室道政相談センター

☎011-204-5523

第68回精神保健北海道大会in十勝

「ひとりじゃない。つながりの中で生きていく」孤立ではなく、共にある社会へ」を大会テーマとしてひきこもりに関する講演や池田高等学校吹奏楽部による演奏を行います。ぜひお越しください。

日時 10月17日(土)

場所 午前11時～午後4時30分
とちプラザ

詳細 帯広保健所

☎0155-27-18637

募集

あおぞら共済新規加入事業所募集

各種施設の優待利用や各種慶弔給付金の支給など勤労者の皆さまのための助成制度をご用意しています。

詳細 とち勤労者共済センター

☎0155-22-6186

陸別町から

銀河の森天文台からのお知らせ「中秋の名月観望会」

中秋の名月に合わせて、観望会を開催します。観望会では、月の他にも金星や海王星など、この時期に見ごろを迎える天体をお楽しみいただけます。

空気が澄んでくる秋の夜長に、お月様を眺めてみませんか？

みなさまのご来館をお待ちしております。

開催期間 9月25日(金)～26日(土)
午後2時～10時30分

説明会 午後7時30分から

入館料 大人500円 小人300円

詳細 銀河の森天文台
☎27-8100



本別町から

第54回本別町音楽祭を開催します

本別町文化協会では、第54回本別町音楽祭を次の通り開催します。吹奏楽やピアノ等の演奏により、秋の夜長に美しい音色をお届けしますので、ぜひご来場ください。

日時 9月26日(土)
午後5時開演(開場午後4時30分)

場所 本別町中央公民館大ホール
(本別町北1丁目)

入場料 無料

出演予定 本別義経太鼓保存会、藤井亜由子ピアノ教室、本別中学校吹奏楽部、本別高等学校吹奏楽部、札幌大谷大学芸術学部音楽科、本別プラスアンサンプル

詳細 中央公民館
☎22-5111

今月の展示

「シゲリカツヒコさん特集」 9月26日まで
「敬老の日」 9月30日まで
・常設展示
「映画やドラマになった小説」
・絵本展示
「ありがとうのきもちとあきの本」 9月30日まで
・ティーンズコーナー
「ゲームの世界」 9月30日まで

新しいDVDが入りました

大人気のアンパンマンが視聴できるようにしました。
『それいけ！アンパンマン ばいきんまんといっしょのルン えいが』
※図書館で視聴できるDVDは、著作権処理済みのものに限りです。

新着図書

● 一般書
「定年後の働き方で知りたいことが全部のっている本」 坂詰 真二
「筋トレ解剖図鑑」
「映画パンフ大百科」 映画パンフは宇宙だ！
「ギャルにひかれて寺マルシェ」 宮島 未奈
「絶遠の春」 堂場 瞬一
「安恒」 今野 敏

● 児童書・絵本
「パレスチナの羊飼い」 アン・ローレル・カーター
「こども道路交通法」 矢萩 多聞
「隠れ最弱動物図鑑」
「はたらく博物館」
「おしよくじちゅうごめんあそばせ」 はらぺこめがね
「ハッピーバースデー」 ペク・ヒナ

あかちゃんタイム

あかちゃんや小さな子ども連れの方などが気軽にご利用いただける時間帯に開催します。

● 日時 9月16日(水)、10月7日(水)
午前10時～午後1時

おはなし会

● 場所 図書館おはなしコーナー
● 時間 午前11時～11時30分

・おはなし「たんぽぽ」
(0歳から楽しむおはなし会)
10月7日(水)

・絵本の会「はらっぱ」
(絵本が好きな方ならどなたでも)
9月はお休みです。

－9月の休館日－
14日(月)、21日(月)
22日(火)、23日(水)、28日(月)

－10月の休館日－
5日(月)、12日(月)
13日(火)、19日(月)、26日(月)

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場まちづくり推進課商工観光室・広報広聴担当まで

阿部 維斗・豊ちゃん

(令和7年8月7日生まれ)
いつもお兄ちゃんの後ろをついて歩いている維斗。たまにお兄ちゃんに嫌がられてもにこにこ笑顔で気にせず笑
豊もそんな維斗にメロメロのようです。
いつまでも仲良くね。

那美・怜さんの子



広報あしよろ8月号における記事の誤りについて
(お詫び)

広報あしよろ8月号(8月14日発行)の20ページ(裏表紙)「うちの人気者」コーナーにおきまして、本来、ご応募いただいたお子様お二人の記事を掲載すべきところ、写真と紹介内容を入れ違い、お一人の記事として掲載してしまいました。

ご本人様、ご家族様、関係者の皆様、そして誌面をご覧いただいた住民の皆様にご迷惑とご不快な思いをおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

今回の事態を重く受け止め、今後は編集・校正におけるチェック体制をより一層強化し、再発防止に万全を期してまいります。皆様にはご迷惑をおかけしましたことを重ねて深くお詫び申し上げます。

令和8年9月11日

足寄町役場まちづくり推進課広報広聴担当

ひとのうごき

8月末の住民基本台帳

人 口	5, 6 4 2 人 (-10)
男	2, 7 9 5 人 (-5)
女	2, 8 4 7 人 (-5)
世 帯	3, 1 0 4 世帯 (+1)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

今月の表紙

8月15日(土)に行われた「第44回足寄ふるさと盆踊り・両国花火大会」でのスナップです。

編集後記

☆8月15日に「第44回足寄ふるさと盆踊り・両国花火大会」が開催されました。沢山の人の素敵な笑顔をカメラに収めることができてうれしいです。花火はとてもきれいで迫力満点でした。

☆初めて花火をミラーレスカメラで撮影しましたが難しくて綺麗な花火を撮影できたか不安になりましたが何枚か綺麗に撮影できていて安心しました。

広報あしよろ9月号 No.881

発 行：足寄町

編 集：まちづくり推進課広報広聴担当 ☎28-3863
〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1
<https://www.town.ashoro.hokkaido.jp>

UD FONT この情報誌は、ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

足寄町役場
ホームページ



LINE 公式
アカウント



Facebook



Instagram

